



活動報告

〈佐々木隊員〉

8月半ば、久しぶりに実家のある和歌山に帰省したのですが、飛行機から降りた瞬間、あまりの暑さに驚きました。突き刺す日差し・熱風・じめじめ湿度！行く前は剣淵もなかなかの暑さだと感じていましたが、やはり暑さの質が違くと再確認。クーラーいらずのこちらの快適な夏は、やっぱり素晴らしいです。

さて、夏といえば観光シーズンですね。1年で最も観光客が増える時期。その目的として、色々な種類の「ご当地カード」を求めてその地に訪れる方が増えています。剣淵では、8月1日からJR北海道企画の「わがまちご当地入場券」、下水道広報プラットフォームが企画する「マンホールカード」が8月1日から配布開始されています。地域限定ですので、これらを集めるコレクターの方が、はるばる遠方から沢山お越しになられています。北海道のシリーズは特に人気で注目度が高いので、今のうちにぜひ手に入れてくださいね。ご当地入場券(170円)は丸八小沢商店、マンホールカード(無料)は絵本の館にてお取扱いしています。

↓ご当地入場券



↑マンホールマップを作成しました。



〈青木隊員 「年表クイズと記憶の話」〉

「アンダーパスは何年に完成したか覚えてますか？」と質問し、答えられれば町民力が高い！…なんてことではないようです。

色々なサロンで年表を使った歴史クイズをやらせていただいているのですが、町の人だからといって町の出来事がいつ起きたか正確に覚えているわけではないんだなと感じています。これは、町の人に関心が薄いという事ではなく、人が出来事を記憶する仕組みにどうも関係があるように思われます。

「息子が近くにいたから」「妹を負ぶって見に行っ、後で親に怒られたから」など、自分や身近な人がその出来事に関わっている場合に、物事は深く記憶に残るようです。

剣淵で様々な事をやらせていただけてますが、できれば皆さんの記憶に楽しく身近なものとして残る活動をしていきたいなと思います。

問. 年表クイズで盛り上がる剣淵の出来事は何？



答え. 剣淵市街地大火

活動報告

〈鈴木隊員〉

絵本の里大賞の投票が始まり、今年の大賞を選ぶべく応募作品を手に取り読ませてもらっています。291点もの絵本がずらりと並ぶと、表紙とにらめっこ状態。選ぶところから楽しませてもらっています。9月30日までの投票期間をフルに使い、じっくりと絵本を読んでいきたいと思っています。



剣淵町の景観は田畑。農業が町を美しくしています！！

「ムーニャとほしのたね」の佐藤正人さんが描かれた剣淵町の風景画はご覧になりましたか？普段目にしている景色がステキなイラストになると、これほど美しい町なのかと思われた方もいるのではないのでしょうか。剣淵町は、面積の約5割が耕地。農業が町の景観をつくっています。

先日、佐藤正人さんとお会いする機会があり、この風景画を農業プロモーション動画に使わせてくださいとお願いしたところ、快く承諾してくださいました。構想もない段階ですが、「絵本の里は心の温かい町」というイメージを伝えられる映像にしたいと思っています。

フェイスブック
地域おこし協力隊 の Facebook ページ

<http://www.facebook.com/kembuchicok/>

ささき

道の駅を利用するお客様に、商品を手にとってもらえるよう生産者情報、商品ポップ、陳列など、販売促進につながる取り組みをしています。



すずき

大人が楽しめる町は元気な町！？人と人が出会い、交流することで、新しい可能性が生まれるのでは？そこから生まれた企画です。



私たちはこんな活動もしています。

剣淵のステキな景色を写真に撮ってfacebookに載せてます。

おすすめの写真スポットを教えてください！

あおき

フェイスブック
まちづくりカフェ in 剣淵町 Facebookページ
地域おこし協力隊のブログ

<http://www.facebook.com/kembuchi.machi.cafe/>
http://vir2.eolas.co.jp/kembuchi_report/